

これからの学校づくりがわら版



～学校教育基本方針&施設整備の内容の検討状況～

北竜町では、2029（令和11）年度の開校を目指して、小学校と中学校を一緒にした新しい学校（小中一貫教育を行う義務教育学校※）を検討しています。今回は、これまで計3回の検討委員会で協議してきた「学校教育基本方針」（小中学校でどんな教育を行うかの方針）の内容と、学校と公共施設を一体化してどんな新しい施設にするか、現在の検討内容をご報告します。

※義務教育学校とは

小学校と中学校が一体となった施設で、一人の校長先生のもと、小学校から中学校までの9年間を通じた学びの場づくりを進める学校の制度のことです。検討委員会で小中一貫教育としての義務教育学校の制度について確認し、今後は義務教育学校の制度にあった学校施設の整備の検討を進めていきます。

みなさまのご意見を募集&地域報告会のご案内

町民のみなさまから北竜町のこれからの学校づくりについて意見を募集いたします。小学生から中学生と一緒に学び、地域の人と関わりながら成長できる学校づくりに向けて、どのように施設を使いたいのか、どのような場所があったらいいかなどアイデアをお寄せください。

いただいたご意見・ご質問は検討委員会で共有し、検討の際の参考にさせていただきます。

<アンケート期間> 2024年7月12日まで ※右のQRコードからアクセスしてください



町民のみなさまに検討状況を共有し、疑問点を解消していただく場として、地域報告会を開催します。シンポジウムでご講演いただいた新保先生にもご参加いただきながら、これからの学校づくりについて町民のみなさまと情報を共有したいと考えています。（申込不要）

<地域報告会> 2024年8月28日（水） 17:30～18:30 <場所> 北竜町公民館大ホール

学校教育基本方針の概要について

北竜町の学校教育の基本理念は、「子どもたちがそれぞれの夢や目標の実現に向けて、生きる力を育み、個性と多様性を尊重しながら、未来に向かって羽ばたくことができるように、学校教育環境の充実に努め、地域とともにある学校づくりを推進する」とします。

<めざす子ども像>

- ①心豊かな子ども
 - 個性・多様性を認め合い、支え合う子
 - 意欲的に学び、よく考える子
 - 地域・他者を愛する子
- ②たくましく生きる子ども
 - 時代の変化を生き抜く力を持つ子
 - 良く働き、その大切さを知る子
 - 仲間と共に鍛え合う子
- ③夢を大切にしてチャレンジする子ども
 - 主体的に行動し挑戦する子
 - 目標を持ち最後までやり抜く子
 - 失敗を恐れず、経験から学ぶ子

<学校教育の重点方針>

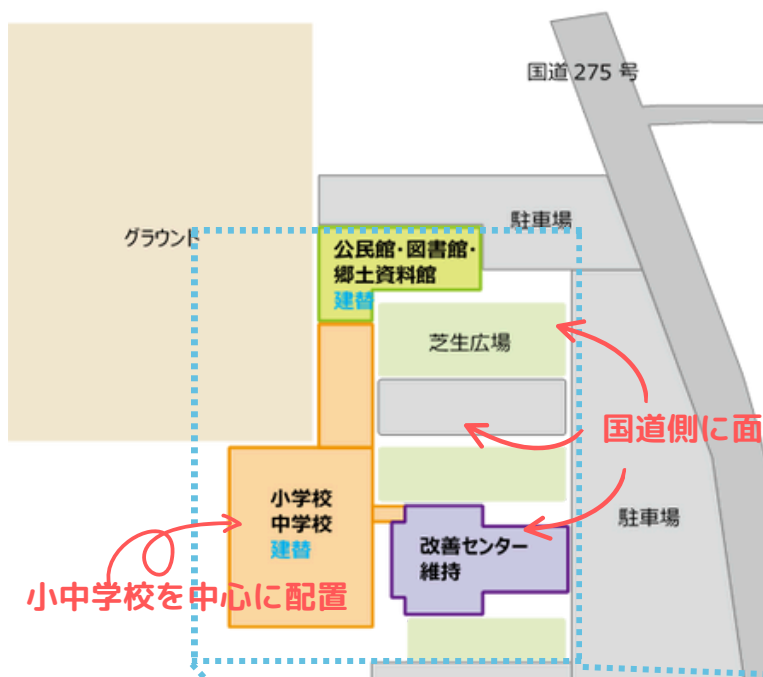
- ①子どもたちが新しい時代を生き抜くために必要な資質や能力を育む特色ある教育の推進
 - 子育て支援も含めた一体的な子どもの教育環境づくりに取り組みます。
 - 小中一貫教育の実現により、教育の質を高め、特色ある学校づくりを行います。
- ②地域みんなで子どもの多様性を受け入れ、子どもの社会性を育む
 - 学校と地域・家庭が連携して、「地域みんなで子どもを育てる」開かれた学校づくりを進めるとともに、多世代交流を通して子どものコミュニケーション能力を養います。
 - 地域の子ども居場所となり、地域住民が集い交流できる拠点づくりを行います。
- ③「ひまわりの町北竜」への愛着と社会に貢献する力を育む
 - 「ひまわりのひまわりの町北竜」の自然・文化・産業・歴史をリアルな経験を通して学びながら、地域を愛し自ら語ることで、人の役に立つことの喜びを感じられる人づくりにつなげます。
- ④子どもたちが安心して通える環境と教職員が働きやすい環境の整備
 - 地域みんなの目で子どもを見守り、安心して通える安全な学校づくりを進めます。
 - ICT（情報通信技術）活用により、学びの質の向上、緊急事態への対策、教員の働き方改革の推進につなげます。

学校と公共施設を一緒にしてどんな新しい施設にするの？

2023年に町民のみなさまと一緒に作った「北竜町のまちの中心部にある公共施設を再配置する計画」をベースにして、現在、検討委員会では、北竜町の新しい学校を具体的にどんな空間にするか、話し合っています。

この新しい学校は、子どもたちが通うだけでなく、地域の人と一緒に集い、子どもたちも放課後を過ごせるような地域の交流拠点になります。

ぜひ、新しい学校であなたがやってみたい活動や、そのためにどんな場所・機能があつたらいいか考えてみてください。（表面のQRコードからご意見を募集中です。子どもたちや学校の先生の意見もアンケート調査中です。）たくさんのご意見をお待ちしています。



- 小中学校と公民館・図書館・郷土資料館を複合化した多目的複合交流施設をつくります。
- 子どもたちへの多様な学習機会の創出、地域交流の活発化やコミュニティの強化を促進します。
- 屋外に「広場」を配置し、「気軽に集まれる場所・来やすい場」、「学習できる場」、「楽しく遊べる場」、「活動を通して交流が生まれる場」を配置します。
- 小中学校体育館と改善センター体育館の相互利用や学童保育との連携を図ります。

国道側に面し、駐車場からアクセスしやすく！

公民館・図書館・郷土資料館の施設内はワンフロアにしてみんなが使いやすいスペースに！

